令和元年12月9日

令和元年度 倉吉市水道事業会計補正予算書 (第4号)

倉吉市水道局

目 次

倉吉市水道事業会計補正予算(第4号)	
倉吉市水道事業会計補正予算実施計画	2
給与費明細書 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	3
倉吉市水道事業予定損益計算書(本年度分)	4
倉吉市水道事業予定貸借対照表	$\cdots 5 \sim 6$
倉吉市水道事業予定キャッシュ・フロー計算	算書・・・・・・・・・・7
水道事業会計に関する書類の注記	····· 8 ~12
倉吉市水道事業会計補正予算事項別明細書	

議案第83号

令和元年度倉吉市水道事業会計補正予算(第4号)

(総則)

第1条 令和元年度倉吉市水道事業会計の補正予算(第4号)は、次に定めるところによる。

(業務の予定量の補正)

第2条 令和元年度倉吉市水道事業会計予算(以下「予算」という。)第2条に定めた業務の予定量 を次のとおり補正する。

	(科 目)	(既決予定額)	(補正額)	(計)
(3)	建設改良事業			
イ	配水工事	206, 199千円	64千円	206, 263千円

(収益的収入及び支出の補正)

第3条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(科 目)	(既決予定額)	(補正額)	(計)
支 出			
第2款 水道事業費用	827,686千円	790千円	828,476千円
第1項 営業費用	753,570千円	790千円	754,360千円

(資本的収入及び支出の補正)

第4条 予算第4条本文括弧書中「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 269,772千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 23,384千円、当年度分損益勘定留保資金 207,808千円及び建設改良積立金 38,580千円で補填するものとする。」を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 269,836千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 23,384千円、当年度分損益勘定留保資金 207,808千円及び建設改良積立金 38,644千円で補填するものとする。」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(科 目)	(既決予定額)	(補正額)	(計)
支 出			
第4款 資本的支出	461, 219千円	64千円	461,283千円
第1項 建設改良費	286,741千円	64千円	286,805千円

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正)

第5条 予算第9条第1号中「266,615千円」を「267,469千円」に改める

令和元年12月9日提出

倉吉市長 石田 耕太郎

令和元年度 倉吉市水道事業会計補正予算実施計画

収益的収入及び支出

支出 単位 千円

<u>Х Щ</u>					<u> </u>
款	項	目	補正額	備考	
2 水道事業費用			790		
	1 営業費用		790		
		1 原水及び浄水	198	給料	31
		費		手当等	136
				賞与引当金繰入額	3
				法定福利費	27
				法定福利費引当金繰入額	1
		2 配水及び給水	274	給料	47
		費		手当等	184
				賞与引当金繰入額	6
				法定福利費	36
				法定福利費引当金繰入額	1
		4 業務費	128	手当等	107
				法定福利費	21
				法定福利費引当金繰入額	
		5 総係費	190	手当等	128
				法定福利費	26
				退職給付費	36

資本的収入及び支出

支 出						単位	千円
款	項	目	補正額	婧	崩 考		
4 資本的支出			64				
	1 建設改良費		64				
		1 配水工事費	64	手当等			54
				法定福利費			10

給与費明細書

1 総括

		職員数			給 与 費			法定	合 計	
	区 分	特別職 (人)	一般職(人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	賃 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)	福利費 (千円)	(千円)
補	損益勘定 支弁職員		29 (1)	5, 036	116, 327	0	84, 523	205, 886	39, 322	245, 208
正後	資本勘定 支弁職員		3	0	11, 527	0	6, 998	18, 525	3, 736	22, 261
	合 計		32 (1)	5, 036	127, 854	0	91, 521	224, 411	43, 058	267, 469
姑	損益勘定 支弁職員		29 (1)	5, 036	116, 249	0	83, 923	205, 208	39, 210	244, 418
補正前	資本勘定 支弁職員		3	0	11, 527	0	6, 944	18, 471	3, 726	22, 197
נימ	合 計		32 (1)	5, 036	127, 776	0	90, 867	223, 679	42, 936	266, 615
堵	損益勘定 支弁職員				78		600	678	112	790
補正額	資本勘定 支弁職員				0		54	54	10	64
识	合 計				78		654	732	122	854

備考 職員数欄() 書は、短時間勤務職員で外数。

	区 分	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	退職給付費 (千円)
手当の	補正後	30, 801	22, 765	14, 441
内 訳	補正前	30, 778	22, 170	14, 405
	補正額	23	595	36

2 給料及び手当の増減額の明細

区	分	増減額 (千円)	増減事由別内訳(ヨ	千円)	説明	備考
給	料	423	給与改定に伴う増減分	78	人事院勧告に基づく給与改 定に伴う増	給与改定率 平均0.1% 実施時期 平成31年4月~
手	当	2, 193	その他の増減分	654	人事院勧告に基づく給与改 定に伴う増	勤勉手当 0.05月増~

令和元年度 倉吉市水道事業予定損益計算書(本年度分) (平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(十成31年4万1) 月31日ま <i>(</i>)	光片 不用
1 営業収益(1) 給水収益(2) 受託工事収益(3) その他営業収益	627, 361 8, 825 90, 869	727, 055	単位 千円
2 営業費用 (1) 原水及び浄水費 (2) 配水及び給水費 (3) 受託工事費 (4) 業務費 (5) 総係費 (6) 減価償却費 (7) 資産減耗費 (8) その他営業費用	115, 347 156, 949 8, 553 73, 892 130, 644 241, 135 5, 654 480	732, 654	
営業利益			\triangle 5, 599
3 営業外収益(1) 受取利息及び配当金(2) 他会計補助金(3) 長期前受金戻入(4) 雑収益	85 3, 521 38, 531 11, 908	54, 045	
4 営業外費用 (1) 支払利息及び企業債取扱諸費 (2) 雑支出	37, 775 15	37, 790	16, 255_
経常利益			10, 656
5 特別利益 (1) 固定資産売却益 (2) 過年度損益修正益	26 610	636	
6 特別損失 (1) 固定資産売却損 (2) 過年度損益修正損	50 1, 000	1,050	△ 414
7 予備費 (1) 予備費	2, 000		<u>△ 2,000</u>
当年度純利益			8, 242
前年度繰越利益剰余金			434, 789
その他未処分利益剰余金変動額			38, 644
当年度未処分利益剰余金			481,675

令和元年度 倉吉市水道事業予定貸借対照表 (令和2年3月31日現在見込)

単位 円

資産の部

1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ 土 地		200, 432, 099		
口 建 物	275, 603, 828			
減価償却累計額	\triangle 171, 419, 075	104, 184, 753		
ハ構築物	10, 282, 617, 618			
減価償却累計額	\triangle 5, 806, 737, 380	4, 475, 880, 238		
ニ 機械及び装置	1, 536, 362, 626			
減価償却累計額	\triangle 1, 331, 721, 348	204, 641, 278		
ホ 車両運搬具	18, 764, 025			
減価償却累計額	\triangle 17, 766, 282	997, 743		
へ 工具、器具及び備品	26, 959, 188	,		
減価償却累計額	\triangle 18, 256, 954	8, 702, 234		
ト建設仮勘定		49, 943, 000		
有形固定資産合計			5, 044, 781, 345	
(2)無形固定資産			0, 011, 101, 010	
イ 施設利用権		3, 759, 084		
口 電話加入権		221, 800		
ハその他無形固定資産		3, 633, 000		
無形固定資産合計		0,000,000	7, 613, 884	
固定資産合計			1,010,001	5, 052, 395, 229
				5, 052, 555, 225
2 流 動 資 産				
(1) 現金・預金			1 101 525 050	
		10 256 700	1, 101, 525, 959	
(2) 未 収 金		19, 356, 702	10 004 015	
貸倒引当金		\triangle 292, 387	19, 064, 315	
(3) 貯蔵品			9,001,003	1 100 501 055
流動資産合計				1, 129, 591, 277
資 産 合 計				6, 181, 986, 506

負債の部

		тр		
3 固 定 負 債 (1)企業債 イ建設改良費等の財源に 充てるための企業債 企業債合計 (2)引当金 イ 退職給付引当金 引当金合計 固定負債合計		1, 921, 051, 712 154, 226, 393	1, 921, 051, 712 154, 226, 393	2, 075, 278, 105
4 流 動 負 債 (1)企業債 イ建設改良費等の財源に 充てるための企業債 企業債合計 (2)未払金 (3)引当金 イ賞与引当金 ロ法定福利費引当金		165, 989, 185 17, 213, 106 3, 330, 930	165, 989, 185 14, 734, 588	
引当金合計 (4)預り金 流動負債合計			20, 544, 036 83, 184, 721	284, 452, 530
ロ 他会計補助金 収益化累計額 △ ハ 受贈財産評価額 収益化累計額 △ 二 工事負担金 1	10, 806, 023 △ 1, 620, 997 340, 545, 999 290, 119, 275 271, 059, 656 182, 280, 164 , 259, 793, 186 810, 078, 540	9, 185, 026 50, 426, 724 88, 779, 492 449, 714, 646	598, 105, 888	598, 105, 888 2, 957, 836, 523
6 資 本 金				2, 321, 471, 569
7 剰 余 金 (1)資本剰余金 イ他会計補助金 ロ受贈財産評価額 資本剰余金計 (2)利益剰余金 イ減債積立金 ロ利益積立金 ロ利益積立金 コ世設改良積立金 コ当年度未処分利益剰余金 利益剰余金合計 剰余金合計		710, 779 6, 422, 362 77, 000, 000 4, 000, 000 332, 870, 033 481, 675, 240	7, 133, 141 895, 545, 273	902, 678, 414
資本合計				3, 224, 149, 983
負債資本合計				6, 181, 986, 506

令和元年度 倉吉市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書 (平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

単位 円

- W-7-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-			平位 门
1 業務活動によるキャッシュ・フロー			
(1) 当年度純利益		8, 242, 000	
(2) 当年度分損益勘定留保資金			
イ 減価償却費	241, 135, 000		
口 固定資産除却費	5, 154, 000		
ハ 固定資産売却損	50,000		
二 長期前受金戻入額(△)	△ 38, 531, 000		
当年度分損益勘定留保資金 計		207, 808, 000	
(3) 引当金の増加・減少(△は減少)		201,000,000	
イ 退職給付引当金の増減額	11 067 921		
	11, 967, 831		
ロ賞与引当金の増減額	1, 021, 678		
ハ 法定福利費引当金の増減額	224, 118		
二 貸倒引当金の増減額	\triangle 217, 058		
引当金の増加・減少 計		12, 996, 569	
(4) 資産及び負債の増減(業務活動に伴うもの)			
イ 未収金の増減額(△は増加)	5, 981, 504		
口 未払金の増減額(△は減少)	\triangle 35, 652, 387		
ハ たな卸資産の増減額(△は増加)	405, 000		
	400,000	A 00 00F 000	
資産及び負債の増減計		\triangle 29, 265, 883	
(5) その他業務活動以外のもの			
イ 固定資産売却益(△)	\triangle 26,000		
ロ 受取利息及び受取配当金(△)	\triangle 85, 000		
ハ支払利息	37, 775, 000		
その他業務活動以外のもの計	31, 113, 113	37, 664, 000	
業務活動によるキャッシュ・フロー 小計		01,001,000	237, 444, 686
未物位動によるイギックユークロー 行前			231, 444, 000
(6)投資活動、財務活動以外のもの			
イ 利息及び配当金の受取額	85, 000		
ロ 利息の支払額(△)	\triangle 37, 775, 000		
その他業務活動以外のもの 計		\triangle 37, 690, 000	
業務活動によるキャッシュ・フロー 計			199, 754, 686
)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)			,,,,
2 投資活動によるキャッシュ・フロー			
(1) 有形固定資産の取得による支出(△)		A 964 410 000	
		\triangle 264, 419, 000	
(2) 有形固定資産の売却による収入		51,000	
(3)工事負担金による収入		10, 395, 000	
(4) 他会計補助金による収入		3, 925, 000	
投資活動によるキャッシュ・フロー 計			\triangle 250, 048, 000
3 財務活動によるキャッシュ・フロー			
	・トフガオ	177 100 000	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債に		177, 100, 000	
(2) 建設改良費等の財源に充てるための企業債の)償遠による文出(△)	\triangle 173, 477, 734	
財務活動によるキャッシュ・フロー 計			3, 622, 266
4 資金増減額(△は減少)			\triangle 46, 671, 048
5 資金期首残高			1, 148, 197, 007
0 V/C A HELLOTINE			
6 資金期末残高			1, 101, 525, 959

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

- (1) 資産の評価基準及び評価方法
 - イ たな卸資産(貯蔵品) 移動平均法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産

定額法

・耐用年数 建物 15~50年 構築物 10~60年 機械及び装置 8~20年 車両運搬具 4~5年 工具器具及び備品 2~20年

ロ 無形固定資産

定額法

・耐用年数 施設利用権 42年ソフトウェア 5年

ハ リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引

・自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。

(3) 引当金の計上方法

イ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、当年度末の債権残高(見込額)に過去3か年の貸 倒実積率を乗じて得た額を回収不能見込額として計上している。

口 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における全職員(同日における退職者を除く。)が自己の都合により退職するものと仮定した場合に支給すべき退職手当(水道事業において負担すべきものとして水道事業に従事した期間で按分したものに限る。)の総額を計上している。

ハ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における在職職員が翌年度も引き続き在職した場合の当年度の負担に属する額(翌年度6月期の支給見込額のうち12~3月分に相当する額)を計上している。

二 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支給に備えるため、賞与引当金の額に対する法定福利費相当額を計上している。

- (4) その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項
 - イ 消費税及び地方消費税の会計処理 税抜方式
- (5) 会計方針の変更 当年度該当事項なし
- (6) 表示方法の変更 当年度該当事項なし
- 2 予定キャッシュ・フロー計算書等に関する注記
 - (1) 重要な非資金取引(翌年度以降のキャッシュ・フローに重要な影響を与えるもの)
 - イ 現物出資の受入による資産の取得 当年度該当事項なし
 - ロ 資産の交換 当年度該当事項なし
 - ハ ファイナンス・リース取引による資産の取得 当年度該当事項なし
 - ニ PF I 契約等による資産の取得 当年度該当事項なし
- 3 予定貸借対照表等に関する注記
 - (1) 担保に供している資産及びこれに対応する債務
 - イ 担保に供している資産 当年度該当事項なし
 - ロ 担保に係る債務 当年度該当事項なし
 - (2) 後年度において一般会計等が負担する企業債の償還に関する事項 当年度末貸借対照表に計上されている企業債(当該年度末日の翌日から起算して1年以内 に償還予定のものも含む。)のうち、一般会計が負担する額は、17,481,363円である。(こ の企業債の償還に対する一般会計が負担する利息額は、2,216,791円である。)
 - (3) 保証債務又は重要な係争事件に係る損害賠償義務等に関する事項
 - イ 保証債務に関する事項 当年度該当事項なし

ロ 重要な係争事件に係る損害賠償義務等に関する事項 当年度該当事項なし

4 セグメント情報に関する注記

(1) 報告セグメントの概要

倉吉市水道事業会計は、上水道事業のほかに簡易水道事業の運営及び市が実施する市以外の 水道事業者の水道の管理並びに下水道事業及び集落排水事業の使用料の徴収に係る業務を 行っていることから、上水道事業、簡易水道事業及び下水道事業の3つを報告セグメントと している。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

事業区分	事業の内容		
上水道事業	簡易水道事業区分及び下水道事業区分に掲げる事業の内容以外の業務		
簡易水道事業	簡易水道事業の運営に係る業務		
	市以外の水道事業者の水道の衛生管理及び施設管理に係る業務		
下水道事業	下水道事業及び集落排水事業の使用料の徴収に係る業務		

(2) 報告セグメントごとの営業収益等

当年度(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

単位 千円

項目	上水道事業	簡易水道事業	下水道事業	合 計
営業収益	643, 944	51, 530	31, 581	727, 055
営業費用	649, 543	51, 530	31, 581	732, 654
営業損益	-5, 599	0	0	-5, 599
経常損益	10, 656	0	0	10, 656
セグメント資産	6, 099, 958	6, 512	75, 516	6, 181, 986
セグメント負債	2, 875, 808	6, 512	75, 516	2, 957, 836
その他の項目				
(該当項目なし)				

5 減損損失に関する注記

(1) 減損の兆候について

イ 固定資産のグループ化の方法

水道事業に使用している固定資産については、すべての固定資産が一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、全体を1つの固定資産グループとしている。

ロ 認められた減損の兆候の概要

減損の兆候は、認められなかった。

- ハ 減損損失を認識するに至らなかった理由 当年度該当事項なし
- (2) 減損損失の認識及び測定について 当年度該当事項なし
- 6 リース契約により使用する固定資産に関する注記
 - (1) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引 (リース契約上の諸条件に照らしてリース物件の所有権が借主に移転すると認められない取引) については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

(2) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る当年度末未経過リース料相当額

1年内 2,460,000円

1年超 3,865,000円

計 6,325,000円

- (3) オペレーティング・リース取引に係る当年度末未経過リース料相当額 当年度該当事項なし
- 7 重要な後発事象に関する注記 当年度該当事項なし
- 8 その他の注記
 - (1) 引当金の取崩し
 - イ 貸倒引当金

当年度において水道料金及び量水器使用料を不納欠損するため、貸倒引当金 509,445円を取り崩す予定である。

口 退職給付引当金

当年度において退職手当を支給するため、退職給付引当金 2,470,388円を取り崩す予定である。

ハ 賞与引当金

当年度6月待末において期末及び勤勉手当を支給するため、賞与引当金 16,191,428円を取り崩した。

二 法定福利費引当金

当年度6月末において賞与引当金を取り崩して支給した期末及び勤勉手当に係る法定福利費を支出するため、法定福利費引当金 3,106,812円を取り崩した。

令和元年度 倉吉市水道事業会計補正予算事項別明細書

収益的収入及び支出

支 出 単位 千円

<u>х</u> ш							平位 1 口
款 項			節	補正前の額	補正額	計	備考
2 水道事業費用				827, 686	790	828, 476	
1 営業費用				753, 570	790	754, 360	
	1	原水及び浄水		120, 804	198	121,002	
		費	給料	28, 411	31	28, 442	
			手当等	13,600	136	13, 736	期末、勤勉手当
			賞与引当金繰入額	3, 754	3	3, 757	
			法定福利費	8, 573	27	8,600	共済組合負担金
			法定福利費引当金	705	1	706	
			繰入額				
	2	配水及び給水		164, 440	274	164, 714	
		費	給料	36, 624	47	36, 671	一般職給
			手当等	17, 412	184	17, 596	期末、勤勉手当
			賞与引当金繰入額	4,884	6	4,890	
			法定福利費	11, 909	36	11, 945	共済組合負担金
			法定福利費引当金	951	1	952	
			繰入額				
	4	業務費		76, 014	128	76, 142	
			手当等	10, 738	107	10,845	勤勉手当
			法定福利費	7, 996	21	8,017	共済組合負担金
	5	総係費		135, 811	190	136, 001	
			手当等	14, 865	128	14, 993	勤勉手当
			法定福利費	8, 988	26		共済組合負担金
			退職給付費	14, 405	36	14, 441	退職給付引当金繰入額

資本的収入及び支出

出 単位 千円 款項 計 計 備 目 節 補正額 資本的支出 461, 219 461, 283 64 286, 741 206, 199 286, 805 1 建設改良費 64 1 配水工事費 206, 263 64

5, 340 3, 418 54

10

手当等

法定福利費

5,394 勤勉手当 3,428 共済組合負担金